**日本婦人科腫瘍学会　会員各位**

**「IFCPC 認定コルポスコピスト　trainer 育成コース」申し込み要項**

拝啓　春寒の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
日本婦人科腫瘍学会では、2025年7月に開催される学術講演会において、国際子宮頸部病理・コルポスコピー連合（IFCPC）による**Trainer育成コース**を行います。このコースは、日本国内でIFCPC認定のコルポスコピストの教育に関するTrainerを育成するための重要な一歩です。本コースを受講することがtrainerになるための必要要件となっています。

## Trainer育成コースの開催概要と参加申し込み手順

開催日： 第1回　2025年7月16日　13時－16時

第2回　2025年7月17日　**9時-12時**

開催場所： 東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1

内容： イギリス人講師による英語での講義とディスカッション（同時通訳あり）

定員： 各回20-25名程度で合計40-50名程度

参加費用：　 **8,000円**（税別、別途学会参加費が必要です）

Trainer育成コースの参加資格と申し込み手順について

1. 最初にTrainerの要件を満たしているかを確認させていただくために「仮申し込み」をしていただきます。仮申込に際してはGap Analysis sheet (個人要件と施設基準の確認のための書類)の提出をしていただきます。申告された内容に基づいて参加の諾否を事務局で決定させていただきます。
2. 参加する日程について第1回なのか第２回なのかの希望を募ります。必ずしも希望通りになるとは限りません。
3. 原則,１施設あたり１名の申し込みをお願いします。同一施設から複数の応募がある場合には、優先順位を記載していただきます。優先順位の記入なく、同一施設からの応募があった場合には事務局で判断して決定させていただきますので、施設内での調整をお願いします。空席がある場合に、同一施設から複数名の参加を認めます。
4. Trainerの要件を満たしていると判断された応募者には学会事務局から連絡をしますので、参加者として「本申し込み」をしていただきます。
5. なお、日本国外からのASGOへの参加者は別枠で若干名エントリーされます。

「仮申し込み」期間：　 2025年3月6日－3月31日

「本申し込み」期間： 2025年5月1日－6月15日（予定）

## 2. Trainer資格の要件

Trainer資格を取得するためには、以下の要件を満たす必要があります。

1. **個人の年間症例数**：
   * 2024年提出のHSIL（生検を伴うCIN2,CIN3）の最低症例数は年間**20**例です（TrainerおよびTrainee１名担当分）。施設内のTraineeが一人増えるたびに症例数は年間**１０**例の上乗せが必要です。現在のところ、応募者が多数の場合には申告症例数が多い応募者を優先します (症例数は自己申告です) 。ヨーロッパコルポスコピー連合ではコルポスコピストの質の維持のために、年間**50例以上のHSILおよび50例以上のLSIL新規患者**を診療していることが推奨されています。これは、技術維持に必要な最低限の症例数です。**応募者多数の場合には、症例数の多い応募者が優先されますし、また、全国均てん化も考慮します。**
2. **施設基準**：
   * 個人の症例数に加え、**施設としてもこれを上回る症例数**を有し、Traineeに十分な患者を割り当てることができる施設である必要があります。これにより、**TrainerがTraineeを指導し、将来的に新たなTrainerを育成できる環境が求められます。**施設設備基準に関してGap Analysis sheetの自己申告をもとに承認を受ける必要があります。（別紙に申告例を示しました。参照してください。）
3. **個人要件**：
   * IFCPCの**e-learningコースを修了**すること。教材は日本語版が提供される見込みです。
   * **Trainer育成コース**を受講すること（2025年7月16日、7月17日のいずれかの講習会に参加すること）。
   * 上記施設基準を満たしている施設で勤務していること。

**※Trainer（今回の講習受講者）は下記のOSCE試験の受験やログブックの作成は不要**です。

**3. Traineeの要件（参考）**

**今回はTrainer育成コースのみが対象ですが、今後Traineeを指導するため、Traineeの要件も参考として以下に記します。**

Trainerが在籍している施設では、**TraineeとしてIFCPCのコルポスコピー教育を受ける**ことが可能です。Traineeは以下の要件を満たすことで、Trainerになる資格を得ることができます。

1. **e-learningの修了**：IFCPCのe-learningコースを修了すること（有料、500 USD）。
2. **ログブックの提出**：コルポスコピー症例をログブックに記録し、Trainerの指導のもとで症例を管理し、レビューすること。記載したログブックはIFCPCに提出します。
3. **OSCE試験合格**：オンラインで実施されるOSCE（Objective Structured Clinical Examination）試験（英語）に合格すること。

ご不明点や詳細については、JSGO事務局までお問い合わせください。皆様のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人日本婦人科腫瘍学会  
子宮頸部病理・コルポスコピー小委員会